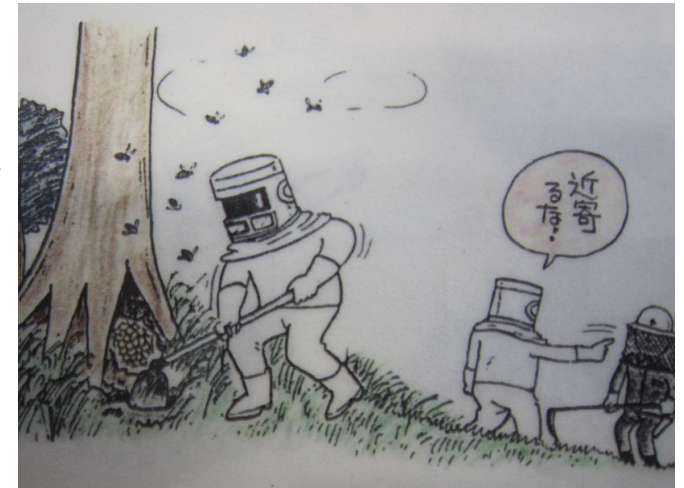


ハチの巣の取り方

① 巣の駆除の際、心すべきこと

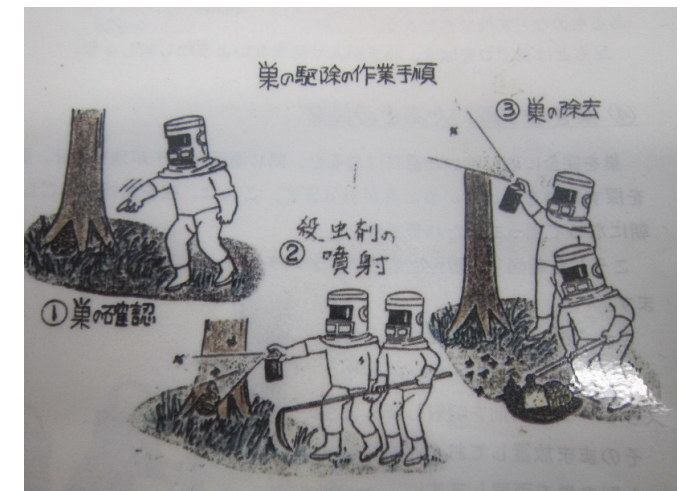
ハチの巣を駆除する場合は、次のようなことに気を配りましょう。

- ①:実行にあたっては、相手が強力な毒と並はずれた攻撃性を持っていることをよく認識し、くれぐれも刺されないように注意をしましょう。
- ②:やり方が適切でないと、かえってハチを怒らせ、手がつけれなくなります。途中で巣の駆除を放棄したりすると、他の人がとばっちりを受けて酷いめにあった例がたくさんあります。
- ③:ハチアレルギー体質の人は、巣の駆除はもちろん、現場に近寄るべきではありません。



② 巣の駆除の作業手順

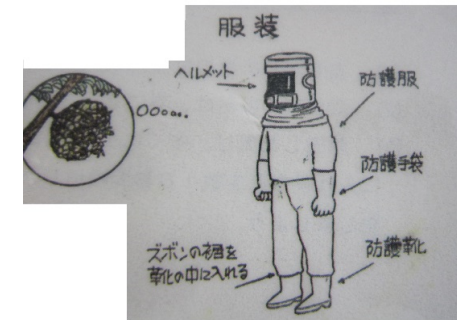
- (1) あらかじめ巣の位置、大きさ、巣穴などを確認しておきましょう。
- (2) 殺虫剤の噴射は、巣に2~3分間は続けて行いましょう。
- (3) 除去した巣は、すぐに土の中に埋めるか、またはビニール袋の中に入れ殺虫剤を数10秒間噴射したのち、口を固くひも等で結んで密封しましょう。



③ 巣の駆除の際の服装等

ハチの巣を駆除する場合は、スズメバチ駆除専用の防護服を着用し、ハチ専用の殺虫剤ハチノック、スプレー式殺虫剤、くん煙殺虫剤等を使用しましょう。

なお、手袋も専用ゴムシートを貼ってあるものなどを使用しましょう。足もとは長靴をはき、ハチが入り込まないようにしましょう。



④ 巣を取り除いたあとの注意

巣を完全に取り除いた翌日になると、同じ場所にハチが飛び回り、巣を探す行動を続けるときがあります。これは、夜を巣外で過ごし、朝になって戻ってきたハチです。こうした朝帰りの習性はオオスズメバチ、キイロスズメバチにみられます。これらのハチは、夜になると巣のあったところに集まっているので、スプレー式殺虫剤を噴射しましょう。そのまま放置しておくと同じ場所に小型の巣を再建します。



⑤ 建物の軒下に作られた巣の駆除

日没後2～3時間たってから駆除しましょう。ほとんどのスズメバチは、夜間活動しないので、大部分のハチが巣に戻っています。

ただし、モンスズメバチだけは、活動最盛期の8～9月は夜9時頃まで活動することがあります。またキイロスズメバチは、夜間は巣の表面に昼間の数10倍のハチが、警戒のためにとまっていますので注意しましょう。

